

# 川の国埼玉 はつらつプロジェクト 提案書

主題（テーマ）

～ 『誰もが幸福を実感できる住みよいまち  
「なまずの里よしかわ」』 ～

提案箇所

**二郷半領用水路／吉川市吉川地区**

**吉川市**

本市では「第5次総合振興計画前期基本計画(平成24年3月)」において、「うるおい・安心・快適なまちづくり」を目標とし、市民が快適な生活空間で暮らすことができるように、公園・緑地の整備や住居環境の向上、美しく親しめる水環境の実現に努め、やすらぎとうるおいのある快適なまちづくりを目指しています。

本提案では桜並木沿いの水路を遊歩道として整備し、吉川らしさのある街並みを創出するとともに、観光資源の開発を進め、賑わいあるまちづくりを目指すと共に、『誰もが幸福を実感できる住みよいまち「なまずの里よしかわ」』を市民と共に創ってまいります。

## 取組のイメージ図

### 将来都市構造

都市構造の空間要素である、面、点(拠点)、線(軸)という3つの視点でとらえ、本市の目指すべき将来方向を示します。

### 面の構成

既存の市街地部を中心に将来的に拡大する市街地ゾーンと、その後背地である農地とレクリエーションの場を含めた田園・レクリエーションゾーンによって構成されます。

### 市街地ゾーン

既存市街地の整備と新たな市街地の開発により快適な生活を支える、良好な都市環境の形成を図るべきゾーン。

## 第5次吉川市総合振興計画



### 拠点の構成

都市全体に対しバランスよく都市サービスを提供するため、左図に示す拠点形成を図り、多様な都市機能の充実をめざします。

田園・レクリエーションゾーン農地と集落地を中心とし、現在の営農環境や生活環境を保全しつつ、市民に憩いと安らぎを与える空間形成を図るべきゾーン。

### 軸の構成

広域的な都市間の移動を支える都市間軸と市内拠点への移動の連絡機能をもつ都市内軸の形成により、交通利便性の向上をめざします。

## 計画等の位置付け

### ■ 第5次吉川市総合振興計画 前期基本計画(平成24年3月)

- みどり豊かなまちづくり(重点テーマ)  
水路などの親水化を進め、豊かな水辺空間の整備を図ることを目的としている。
- 観光事業の充実(重点テーマ)  
観光スポットの形成や観光資源のネットワーク化、よしかわ観光協会や観光関連団体との連携強化

### ■ 吉川市まち・ひと・しごと創生総合戦略

- 安心・安全・快適に住み続けるまちづくり  
市民が集い・憩う空間整備を進め、美しい景観を備えた住みやすいまち

## 目標・成果指標

- 誰もが幸福を実感できる住みよいまちづくり  
市全体の良好な住環境を維持し、さらに各地域の特性を活かした住みやすい町としていく事で、子供から高齢者まで安心して暮らせるまちづくりを行います。

成果指標	現在	整備後
駅からハイキングイベント参加者	1,000人/回	2,000人/回
さくらまつり観光入込客数	—	1,000人/日
健康長寿埼玉モデルウォーキング参加者	144名	250名

## 位置図

- ①吉川駅南口  
モニュメント「なまず」



- ②吉川美南駅南口  
モニュメント「風の森」



- ③二郷半領用水路  
沿い「さくら通り」



- ④⑤江戸川堤防沿い  
「菜の花」「コスモス」



- ⑥調整池型公園  
「アクアパーク」



- ⑦美南中央公園



## 川の状況

### ■二郷半領用水路の概要

水路延長 16.7km  
 受益面積 約1800ha  
 (松伏町・吉川市・三郷市)  
 管理者：葛西用水路土地改良区

### ■川の特徴

- ・水路沿いにポケットパークが2箇所、公園が5か所整備されている。
- ・水路沿線の木売落(雨水貯留施設)の再整備を予定している。

### ■過年度の水辺再生100プラン

- ・東大場川(平成21～23年度)  
 事業者：葛西用水路土地改良区  
 親水護岸・かごマット：延長1.34km
- ・鍋小路用水路(平成22～23年度)  
 事業者：埼玉県  
 遊歩道：延長0.4km

## まちの状況

### ■地域資源

・本市は東京都心まで約20～30kmの埼玉県南東部に位置し、東は江戸川を挟み千葉県野田市と流山市に、西は中川を挟み越谷市と草加市に、そして北は松伏町、南は三郷市に接しています。

・中川、江戸川に親しんできた歴史・文化が「なまずの里吉川」のゆえんとなっています。

・春には吉川駅北口から続く「桜並木」や、江戸川堤防上サイクリングロード沿いの「菜の花」、夏には「吉川八坂祭り」、秋には「コスモス祭り」と多くの観光客が訪れています。

・国勢調査人口は昭和50年以降一貫して増加しており、平成22年の調査時点でも着実に増加しています。また増加する子育て世代が市内で安心して子供を産み育てられる環境の充実を目指しています。

### ■課題

・本市を挟むように、大型ショッピングモールが建設され、通過型観光に留まっている為、中心市街地への経済波及効果があまり多くない。

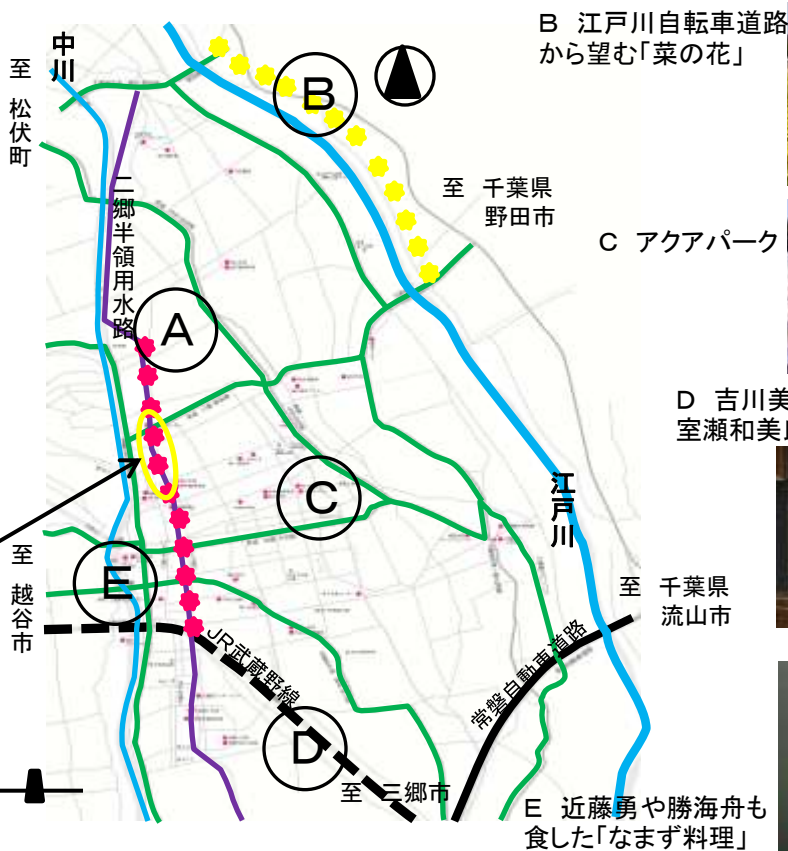
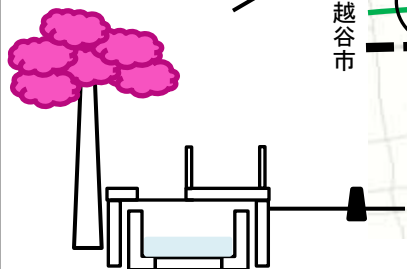
・通年型の観光都市だけでなく、市民への良好な環境整備を図る必要がある。

## 位置図

A ライトアップされた二郷半領用水路沿いの「桜並木」



遊歩道イメージ図



B 江戸川自転車道路から望む「菜の花」



C アクアパーク



D 吉川美南駅舎内 人間国宝 室瀬和美氏蒔絵「木精」



E 近藤勇や勝海舟も食した「なまず料理」



## 事業等の概要

### ■散策路の整備 (L=80m)

第二ポケットパークにアクセス出来るよう、水辺と親しむ空間を設けた遊歩道を整備します。遊歩道は水路上を全て塞がず、歩行者が四季を通じて水を感じられるようにします。

### ■ライトアップ事業 (市費)

桜の開花に合わせて散策路から桜や水辺をライトアップし、幻想的な空間を演出します。

ハード

### ■さくらまつりの開催

なまズの里マラソンに併せ、さくらまつりを予定。

### ■(仮)産業振興条例の制定

平成30年に条例化を目指します。

### ■第5次総合振興計画後期基本計画

桜を中心とした観光事業を記載予定。

### ■よしかわ観光協会に桜部会を設立

健康長寿埼玉モデル事業の推奨ウォーキングコースとして、市民に広報やSNS等で周知します。

ソフト

## 工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
散策路の設計		●—●				
散策路の整備		●—●				50百万円

## 位置図



## 実施してほしい整備概要

- 河川管理者、関係者への働きかけと調整
- ・ 年間を通じての、水量水質の安定提供

## 工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
冬期通水	←				→	安定的通水